

平成29年度 特別計上に係る経費の執行状況

各取組の実施状況

(単位：円)

事項	取組名	実施状況	予算額①	執行額② (③+④)	執行額		残額 (①-②)	執行率	
					支部執行③	本部執行④			
保健事業 その他の	協会・国保・後期共同作成 統計分析資料の活用による健康づくり事業	実施済	2,777,000	1,860,946	1,860,946		916,054	67.0%	
		合計	2,777,000	1,860,946	1,860,946	0	916,054	-	
		総報酬按分	1,473,000	1,473,000	1,473,000		0	-	
		特別計上分	1,304,000	387,946	387,946		916,054	-	
広報・意見発信	<ul style="list-style-type: none"> 紙媒体による広報（定期的に全事業所、任意継続被保険者宛に送付するチラシ等印刷、及び業務用のリーフレットやポスター、冊子（しおり）の作成等） 								
	納入告知書同封チラシの作成	実施済	1,132,000	902,196	902,196		229,804	79.7%	
	協会けんぽ総合パンフレットの作成・配布	実施済	1,555,000	1,148,688	1,148,688		406,312	73.9%	
	日の丸バス時刻表への広告記載	実施済	87,000	75,600			11,400	86.9%	
	合計		2,774,000	2,126,484	2,126,484		647,516	76.7%	
	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治体や関係団体との連携強化（各種イベントやタウンミーティング等） 								
	鳥取県・地元新聞社・国保連（市町村）他との連携企画 鳥取県民・事業主・加入者などを対象とした「健康経営セミナー（シリーズ）」	実施済	1,060,000	970,342	970,342		89,658	91.5%	
	<ul style="list-style-type: none"> その他の広報（テレビ、ラジオ、ウェブ、新聞、フリーペーパー等のメディア系媒体を利用した広報、その他） 								
	地元新聞社と連携した協会事業の広報	実施済	4,576,000	4,481,300	4,481,300		94,700	97.9%	
	内訳	合計	合計	8,410,000	7,578,126	7,578,126	0	831,874	-
総報酬按分			3,407,000	3,407,000	3,407,000		0	100.0%	
特別計上分			5,003,000	4,171,126	4,171,126		831,874	83.4%	

<特別計上分（再掲）>

事項	取組名	予算額①	執行額②	残額(①-②)	執行率
保健事業経費	その他の保健事業	1,304,000	387,946	916,054	-
企画サービス向上関係経費	広報・意見発信	5,003,000	4,171,126	831,874	-
	合計	6,307,000	4,559,072	1,747,928	-

各取組の内容・総括

取組名	内容・総括
協会・国保・後期共同作成 統計分析資料の活用による健康づくり事業	（内容）市町村との連携事業であり、住民へ市町村毎の健康課題をお知らせするとともに市町村の実施するイベント（集団検診等）への参加を促すために、DMの作成や集客効果を狙った健康に関する測定器のレンタル費用等に活用。 （総括）市町村との連携強化やDMにより住民のヘルスリテラシーの向上に役立っている。
納入告知書同封チラシの作成	（内容）年金機構が毎月発行する納入告知書に同封するチラシ作製経費として活用。 （総括）全事業所に定期的に発行している唯一のツールであり、最新の情報を掲載していること及び保険料のお知らせへの同封等のより、ニーズの高い広報物として活用している。
協会けんぽ総合パンフレットの作成・配布	（内容）事業所に対して、事業の詳細や健康保険等について広く周知を図るために活用。 （総括）このパンフレットにより、「協会けんぽのすべてがわかる」ために健康保険のみならず、保険料率・健康経営宣言事業・保健事業等を含めて幅広く紹介している。
日の丸バス時刻表への広告記載	（内容）加入者向けの広報として、協会けんぽの認知度向上を図るために活用。 （総括）時刻表は40,000部発行されており、費用対効果の高い広報媒体として作成している。
鳥取県・地元新聞社・国保連（市町村）他との連携企画 鳥取県民・事業主・加入者などを対象とした「健康経営セミナー（シリーズ）」	（内容）加入者向けのセミナーとして年2回、延べ6会場で開催している。 （総括）1回目のセミナーは毎年ニーズに沿ったテーマを定めて実施している。2回目のセミナーでは、「健康経営実践セミナー」として健康経営の理解を深めることを訴求している。参加者数は減少気味ではあるが、今後さらに充実を図る。
地元新聞社と連携した協会事業の広報	（内容）協会けんぽの認知度向上および事業周知のために実施している。 （総括）29年度は延べ5回、現在の広報の中では最も効果のある媒体である。今後は単なるお知らせだけでなく、加入者にも考えて読んでもらえるような紙面を作成することにより充実を図る。